

簡単施工でインテリジェントな内ねじファスニング



例：スタジアム シートの取付け。



例：空調関連の取付け。

適用母材

- ひび割れ無し・ひび割れ普通コンクリート  
Fc 20 ~ 50 N/mm<sup>2</sup>

その他の適用母材：

- 緻密な自然石

特性



機能および使用方法

- FH II - Iは先付け取付けに適しています。
- 打設で六角レンチを使用する際、内ねじ部位が回転を開始。拡張スリーブ内にコーンが引き上げられ、孔壁へ拡張。同時に、黒色プラスチックリングの圧縮をとおり、アンカーは締付けられます。コンクリート表面との隙間Uができます。(4つ目の施工方法を参照)
- 隙間Uが3~5mmの時、認証どおりにアンカーが打設。代わりとしても、締付トルク T<sub>inst</sub> を掛けます。

特長

- 六角レンチを使用する機能的な原理で、迅速に変形拡張し、快適に上向き施工。
- 六角レンチは各小箱に1本が同梱されています。
- アンカーとコンクリート表面との間の所定の隙間Uによる目視確認は、トルクレンチ無しによる打設も認証。
- 標準的なねじの使用で、取付物と調和する最適な適応用のメートル内ねじ。
- FH II - I は面一表面の取外しを可能にし、損傷していないファスニング箇所の再利用のため、最適な柔軟性を提供。
- FH II - IがFH II全ての利点を提供。
- 吸塵ドリルによる穿孔も可能。

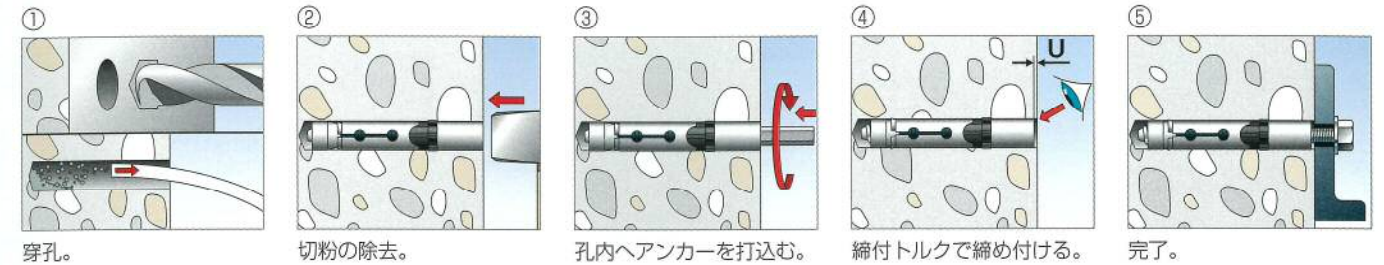
アプリケーション

- 鉄骨材
- ガードレール
- ブラケット
- はしご
- ケーブルトレー
- 機械類の設置
- 階段
- パイプライン
- 排気システム
- スプリンクラー等



施工方法

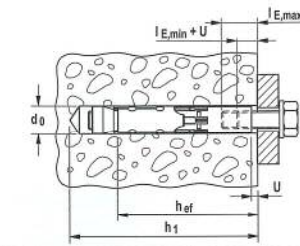
- 施工タイプ：先付け取付け及び現物合わせ取付け
- 吸塵ドリルで穿孔。③、④、⑤へ続く。



施工仕様



FH II - I



FH II - I	ETA	ドリル径	最小穿孔深さ	アンカー全長	内ねじサイズ	最小ボルト貫入深さ	最大ボルト貫入深さ	小箱入り数
製品名	品番	d <sub>0</sub> [mm]	h <sub>1</sub> [mm]	l [mm]		l <sub>E,min</sub> [mm]	l <sub>E,max</sub> [mm]	[個]
FH II 12/M6 I	520358	12	85	77.5	M6	11+U	25	25
FH II 12/M8 I	520359	12	85	77.5	M8	13+U	25	25
FH II 15/M10 I	519014	15	95	90	M10	10+U	25	25
FH II 15/M12 I	519015	15	95	90	M12	12+U	25	20
FH II 12/M6 I A4	520360	12	85	77.5	M6	11+U	25	25
FH II 12/M8 I A4	520361	12	85	77.5	M8	13+U	25	25
FH II 15/M10 I A4	519018	15	95	90	M10	10+U	25	25
FH II 15/M12 I A4	519019	15	95	90	M12	12+U	25	20

※ 亜鉛めっきスチール製。 ※ A4はステンレス SUS316 相当。

荷重

- 普通コンクリート Fc 20 N/mm<sup>2</sup>、ひび割れ無し（アンカー距離、ヘリあき距離等の影響が無い場合のアンカー単体）

FH II - I アンカーサイズ		M6	M8	M10	M12	
有効埋込み深さ	h <sub>ef</sub> [mm]	60	60	70	70	
最小コンクリート厚	h <sub>min</sub> [mm]	130	130	150	150	
六角レンチ用穴サイズ	[mm]	6	8	6	8	
締付トルク(アンカー拡張用)	T <sub>inst</sub> [N-m]	15	15	25	25	
締付トルク(取付物用)	T <sub>max</sub> [N-m]	3	8	15	20	
許容荷重 (FH II - I)						
引張	N <sub>perm</sub> [kN]	gvz	7.6	9.5	14.1	14.1
せん断	V <sub>perm</sub> [kN]	gvz	4.6	8.0	13.1	13.7
許容荷重 (FH II - I A4)						
引張	N <sub>perm</sub> [kN]	A4	5.3	9.5	14.1	14.1
せん断	V <sub>perm</sub> [kN]	A4	3.2	6.0	9.2	13.7

※ ボルト強度区分 8.8、ステンレス製はボルト郷土区分 A4 - 70 (最小引張強度 700N/mm<sup>2</sup>)

※ 最小アンカー距離と最小ヘリあき距離の場合は、荷重を低減する必要があります。

※ 荷重は諸条件により変化します。

※ 許容荷重は最大荷重の平均値に標準偏差や安全係数等を考慮した値です。

